

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

環境に配慮した企画・開発や徹底した品質管理を通して、優れた製品を迅速に提供し、事業活動を通じたSDGs(持続可能な開発目標)への貢献を目指します。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
☒ 環境 ☐ 社会 ☐ 経済	循環使用が可能な次世代フッ素系溶剤を使用した次世代洗浄装置・プロセスの開発を行い、地球温暖化原因の一つであるCO2削減に貢献する	2025年までに製品化
☐ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	安定した経営により、地域社会、地域経済へ貢献する ・働きやすい職場環境を目指し、地域への定期的な清掃活動の実施や若者の県内就労・定着を促進する	2026年までにブライト企業認定
☐ 環境 ☒ 社会 ☐ 経済	人材育成(適切な能力開発・教育訓練の場の提供)を図る ・個人の能力アップにつなげ、長時間労働の防止、安全な労働環境の整備に取り組む	・事故防止の為の技能講習(電気工事士・フォークリフト・玉掛・移動式クレーン運転技能等)受講回数 2023年0回→2026年度3回 社内研修(図面入力等)実施回数 2023年0回→2026年度10回

<パートナーシップ>

地域、お客様、協力企業との信頼関係構築により地域発展へ寄与するだけでなく、社内においては従業員が働きやすい職場環境を構築し、持続可能な社会づくりの実現を目指します。

・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。
・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

<SDGsに関するこれまでの重点的な取組み及び指標に係る進捗状況>

三側面 (分野に☑)	取組みの状況	前期の指標	実績
☒ 環境 ☐ 社会 ☐ 経済	1.二酸化炭素排出量の削減 ・時間外労働の徹底管理とシステム導入による事務の効率化を図り、電気使用量の削減につなげた	CO2排出量を2021年度より計測、排出量を削減する	2021年:70,244t 2022年:64,229t 2023年:57,087t
☐ 環境 ☒ 社会 ☐ 経済	2.社員の働きがい向上と健康増進 ・心身共に健康で働きがい向上のため、年2回のアンケート・面談の実施や健康診断100%受診	2023年までに健康優良法人の認定を受ける	2年連続健康優良法人認定(2023年3月/2024年3月)
☐ 環境 ☐ 社会 ☒ 経済	3.次世代洗浄装置・プロセスの開発 ・CO2削減に貢献するべく製品化に向けて現在も取組中	2023年までに製品化	製品化に向けて、現在も取組継続中

・「取組みの状況」には、前回登録申請した際の重点的な取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。